

新しい時代の学びを実現する空間イメージ例 (未来思考の視点を含む)

01 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

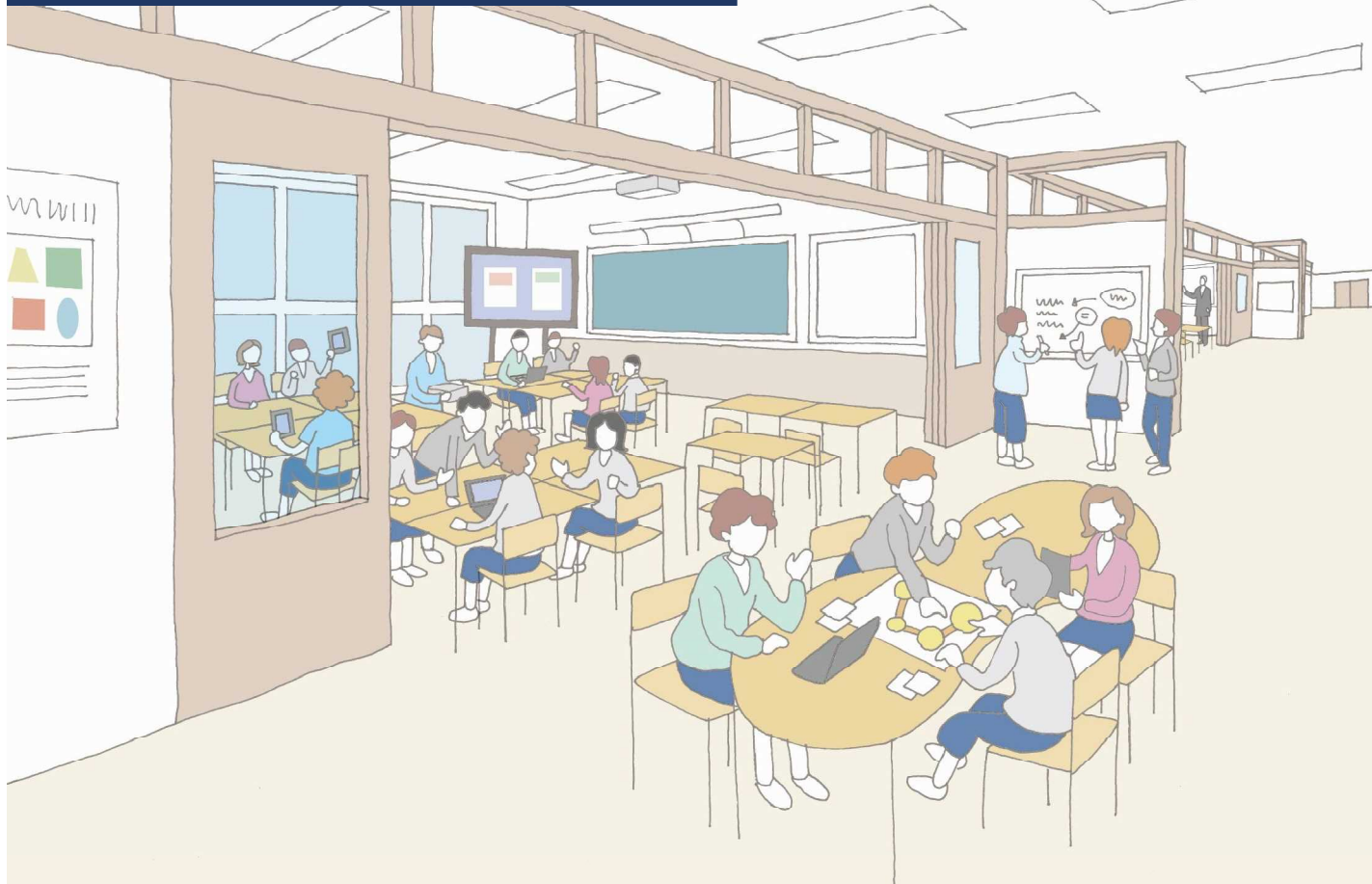
多様な学習活動を展開できる学習空間



教室空間において、紙と黒板中心の学びから、1人1台端末を文房具として活用し多様な学びが展開されていく姿

02 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

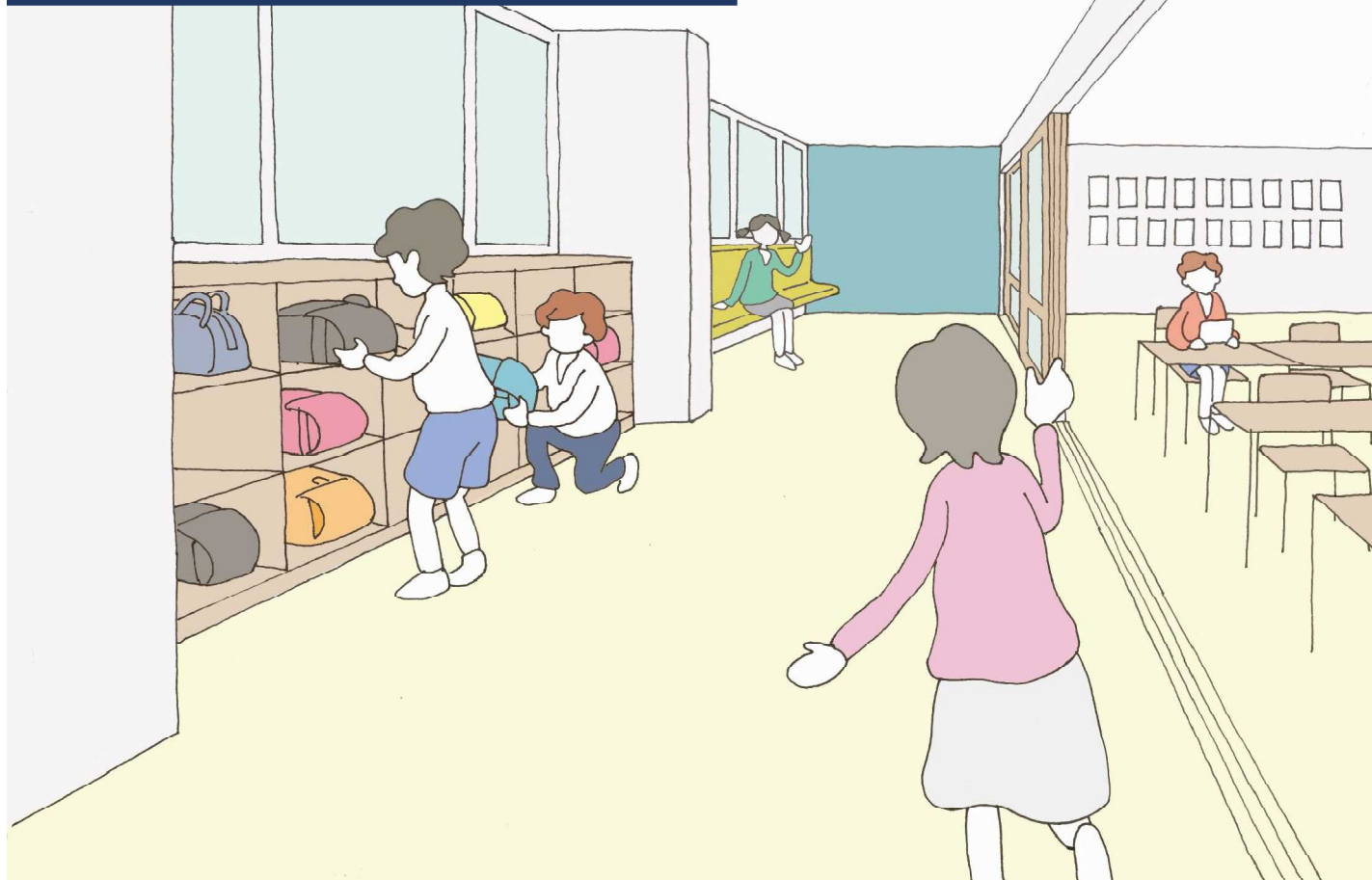
多様な学習活動を展開できる学習空間



教室空間と隣接する多目的スペースとの連続性・一体性を確保し多様な学習活動へ柔軟に対応していく姿

03 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

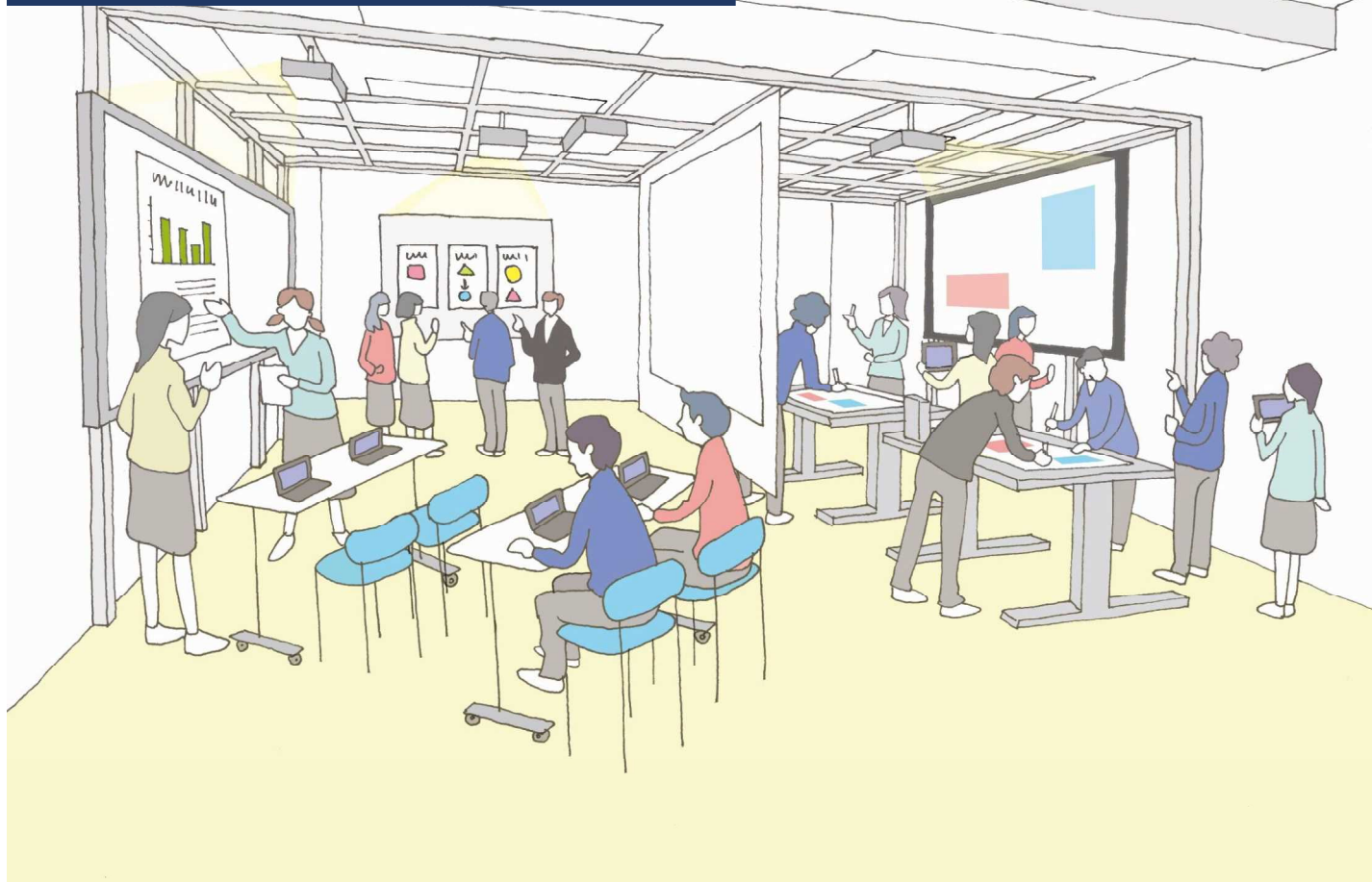
多様な学習活動を展開できる学習空間



ロッカー等の移動可能な家具を教室外に配置し教室空間を有効に活用していく姿

04 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

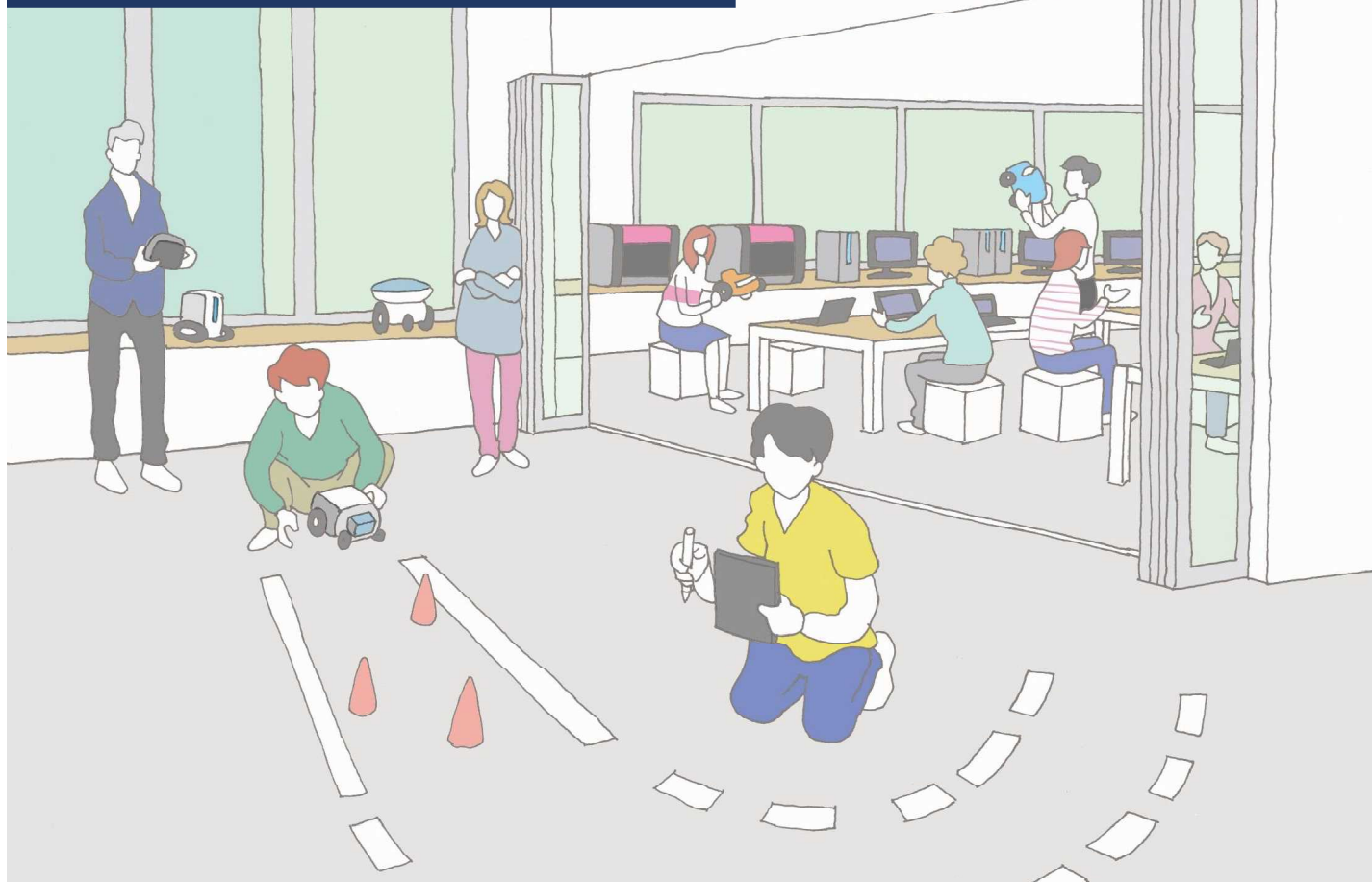
様々なタイプの教室の有機的な連携・分担による多様な活動の展開



単一的な機能・特定の教科等に捉われず、横断的な学び、多目的な学びに対応できるよう、創造的な空間に転換していく姿

05 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

様々なタイプの教室の有機的な連携・分担による多様な活動の展開



教室と連続する空間も活用し、高機能のコンピュータ室を専門的で高度な学びを誘発する「デザインラボ」としていく姿

06 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

様々なタイプの教室の有機的な連携・分担による多様な活動の展開



学校施設全体を学びの場として捉え、階段状の空間を、ステージやプロジェクタ等を備えた発表・表現の場としていく姿

07 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

読書・学習・情報のセンターとなる学校図書館の整備



学校図書館とコンピュータ教室と組み合わせて読書・学習・情報のセンターとなる「ラーニング・コモンズ」としていく姿

08 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

読書・学習・情報のセンターとなる学校図書館の整備



どの教室からも利用しやすいよう学校の中心に図書館を計画し、調べ学習や自主的・自発的な学習が展開されていく姿

09 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

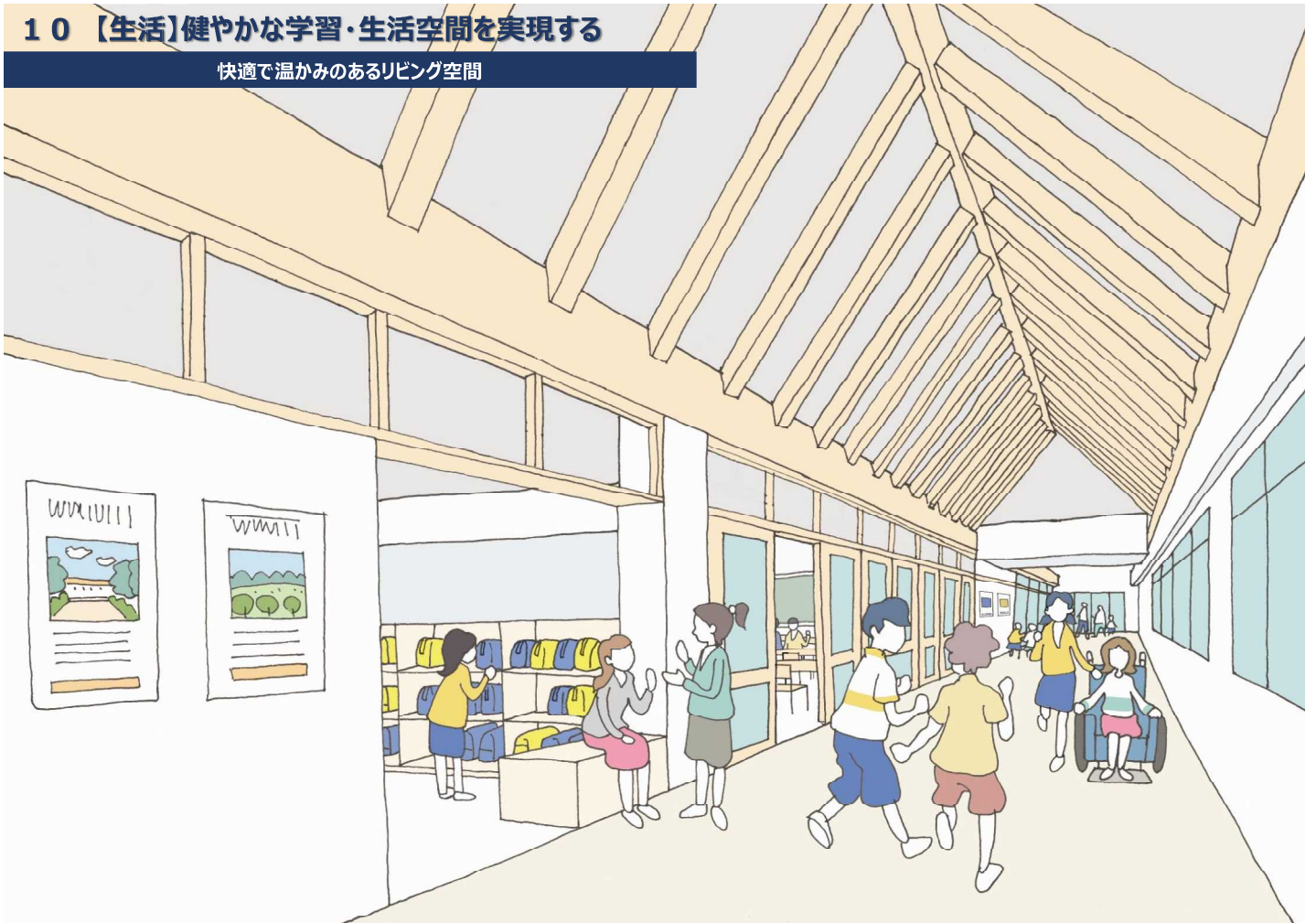
学校における働き方改革を推進し、パフォーマンスを最大化するための執務空間



製作・編集のための「スタジオ」、情報交換や休息ができる「ラウンジ」など、円滑に業務を行える執務空間としていく姿

10 【生活】健やかな学習・生活空間を実現する

快適で温かみのあるリビング空間



子供たちの居場所となる小空間・ベンチ等の配置や、木材を活用して温かみと潤いのあるリビング空間としていく姿

11 【生活】健やかな学習・生活空間を実現する

健やかで衛生的な環境の整備



断熱性能を高めて空調設備が設置された体育館を、大人数での多様な活動も展開できる大空間として活用していく姿

1-2 【共創】ともに創造する共創空間を実現する

学校と地域が支え合い協働していくための共創空間



地域コミュニティの拠点として、地域や社会の人たちと連携・協働し、ともに創造的な活動ができる共創空間としていく姿

1-3 【共創】ともに創造する共創空間を実現する

多様な「知」を集積するための複合化・共用化等



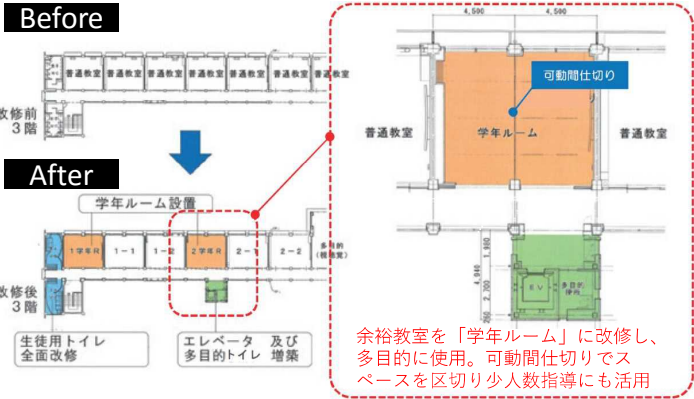
他の公共施設（図書館等）との複合化・共用化を図り、多様な「知」を集積する共創空間としていく姿

教育環境向上と老朽化対策の一体的な整備例

【事例1】余裕教室活用型（3教室分を2学級分の空間として利用）

富山県南砺市立井波中学校

生徒数の減少により生じた余裕教室を多目的に利用できる「学年ルーム」として整備。可動間仕切りにより2分割することも可能。



学年ルーム

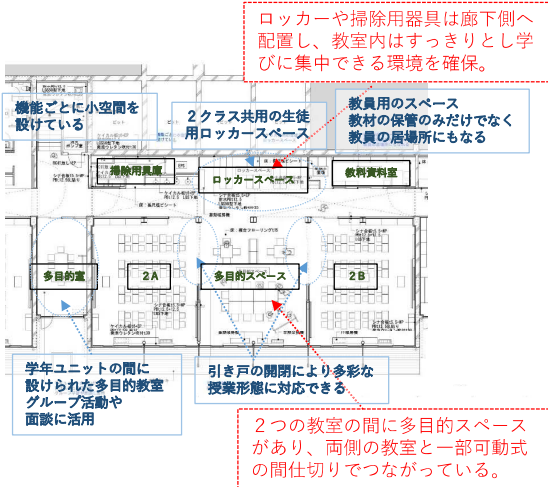


教室内の可動間仕切りでスペースを区切り少人数学習の場としても使用

写真提供：南砺市教育委員会

【参考】 空間デザインの創意工夫の例（新築）
(岩手県陸前高田市立高田東中学校)

2つの教室の間に多目的スペースを配置するとともに、ロッカーや掃除用器具を廊下側へ配置。



教室に隣接した多目的スペース



普通教室：右側壁面の引き戸を開くと多目的スペースにつながる

図面・写真(左)提供：株式会社 SALHAUS

写真(右)提供：ポイックス株式会社

【事例2】改修＋一部増築型（改修に合わせた一部増築により不足するスペースを確保）

① 和歌山県新宮市立王子ヶ浜小学校

(改修に合わせて教室の一部、図書館を増築)

図書館を学校の中心に置きたい、廊下が暗いなど既存施設の課題について、教員や地域住民が集まって話し合い、改修と増築による整備計画に反映。



図書館(整備前)



図書館



教室(整備前)



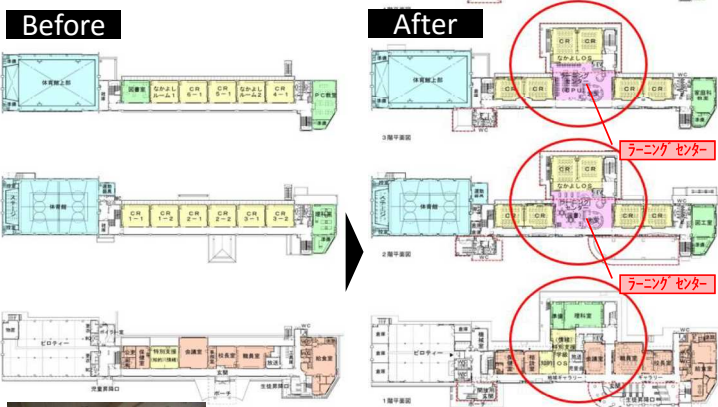
教室

図面・写真：長澤部会長発表資料より引用

② 富山県舟橋村立舟橋小学校

(改修により各階中央にラーニングセンターを配置し、2教室分を増築)

画一的・均質的な教室空間から、改修と一部増築により、ラーニングセンターを中心に教室群を配置し、縦の学年のつながりを持たせた空間構成に転換。



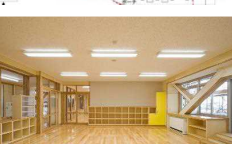
教室(整備前)



廊下(整備前)



廊下



教室



ラーニングセンター

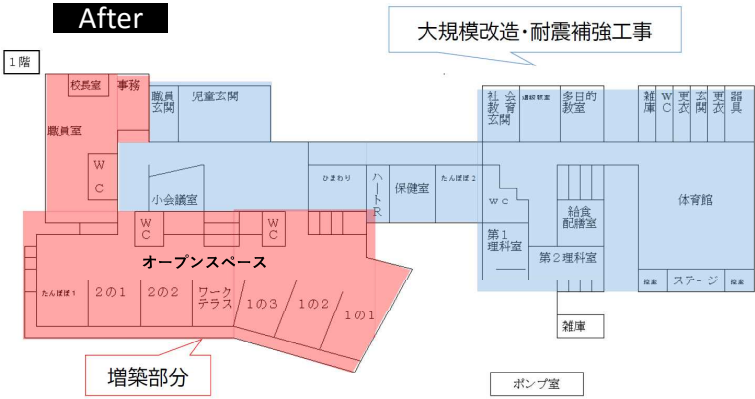
図面・写真：長澤部会長発表資料より引用

【事例2】改修＋一部増築型（改修に合わせた一部増築により不足するスペースを確保）

③ 富山県滑川市立西部小学校

（既存校舎の耐震補強・改修に合わせて普通教室棟を増築）

改修に合わせて、図書室や教室、教室と連続したオープンスペースのある普通教室棟を増築。オープンスペースは、可動家具や可動間仕切りにより空間を区切り、多様な活動に応じて多目的に利用することが可能。



オープンスペース（高学年）：可動家具や可動間仕切りで空間を区切り多目的に利用



図書室（増築部2階）：改修によりパソコンホールを連続させて情報環境を充実、3階からのアプローチも可能



ワークテラス（増築部1階）：地域の方による読み聞かせの場としても活用



校舎外観：屋外運動場からの外観（右側増築部）

写真（右下2枚）提供：滑川市教育委員会、図面・写真（左及び右上）：「これからの小・中学校施設～小学校及び中学校施設整備指針の改訂を踏まえて～」（平成22年6月 文部科学省）より引用

教育環境向上と老朽化対策の一体的な整備例

【事例3】家具配置工夫型
（家具の配置の工夫による教室と連続した空間の活用）

京都教育大学附属桃山小学校

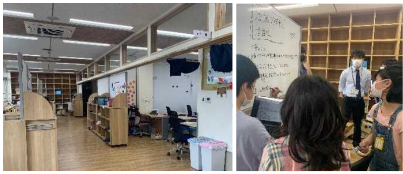
普通教室と多目的スペースの仕切りを、可動式のホワイトボード付きロッカーとし、教室の連続した空間としてフレキシブルに利用。



普通教室と連続した多目的スペース（小学校高学年エリア）



窓際に設置されたカウンター



ホワイトボード付きロッカーを移動し教室を拡張して利用

活用状況

- ▶約10年にわたり1人1台端末環境を実現、空間や家具を工夫し、学習に応じて教師が空間をマネジメントする。
- ▶可動式のホワイトボード付きロッカーや窓際のカウンター設置により、教室の内外に学びの場が広がる。
- ▶協働的な学びへの対応として、教室机の高さは統一し、いすで高さ調整している。

写真提供：国立大学法人京都教育大学 附属桃山小学校

【事例4】特別教室コンバージョン型
（教科に捉われない創造的な学びの空間に転換）

筑波大学附属小学校「未来の教室（現：ICTルーム）」

複数の壁面を活用して多正面のある「未来の教室」としてコンバージョンし、多様な学びに対応できる空間を創出。



「未来の教室」

活用状況

1人1台タブレットPCを使用し、各教科の学習及び総合学習におけるICT活用の可能性を探るとともに、教員を対象に授業の提案・ワークショップ・シンポジウム等を実施。



空間を分割することが可能

改修経緯

本校の使命である、先導的教育拠点・教師教育拠点の一環として、発信型の総合活動及び教科教育を行うこととした。そのため、ICTの活用を目的として、児童用タブレットPC・プロジェクタなどの整備をした。



総合教室（改修前）

写真提供：国立大学法人筑波大学